



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター

〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8

E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp

URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



## 認定 NPO 法人教育活動総合サポートセンター 第3代理事長 佐々木武志先生 川崎市文化賞受賞！！



令和4年10月27日(木)、佐々木武志先生が、国際交流センターにて川崎市文化賞を受賞されました。佐々木武志先生は、昭和38年に川崎市立田島中学校に勤務して以来、退職まで温厚で誠実、しかも情熱あふれる教育実践を通して川崎市の学校教育の発展に多大な貢献をされました。昭和50年代には、桁形中学校で道徳の委嘱研究で中心的な働きをなさいました。その研究の中で、いじめや不登校の原因が当事者にも問題があるとされていた時代に「いじめとはいじめられている子がいじめと感じたらいじめなのだ」と、いじめのとらえ方を大きく転換しました。また、当時使われていた「登校拒否」という言葉遣いを「不登校」と改めたのもこの時です。校長退職後も不登校児童生徒の学校復帰の活動に取り組み、[NPO 法人教育活動総合サポートセンター] の設立にも関わりました。また、平成20年から4年間、川崎市教育委員会教育委員長に就任され、川崎市の教育の推進に多大な貢献をされました。その後、再び、NPO 法人教育活動

総合サポートセンターの理事長に就任され、平成24年度には文部科学省委託研究「不登校および問題行動等と発達上の課題への対応～福祉と教育の融合に向けて～」に取り組みました。この研究の中で、「子どもの困りは何か、発達上の課題は何か」を調査し、教育や福祉の様々な機関の「連携」を超えた、教育と福祉が融合する姿を追求しました。今回の川崎市文化賞の受賞は、こうした佐々木武志先生の日々子どもに寄り添った研究の姿が認められたものであると思います。心より、お祝い申し上げます。

### 第7回研究部会

10月5日(水) 9時30分から宮ノ下で第7回研究部会が開催されました。まず、最初に2月11日の午後から川崎市教育会館で研究報告会を行うことが確認されました。今年度は、川崎市総合教育センター、教育活動総合サポートセンターの

両者の主催事業となります。また、本日の研究部会では、2月11日に向けて研究報告書を従来の通り作成することが決定されました。アンケート調査については、スタッフや保護者へは、同じ質問内容でもいいのではないかと。子どもについては、様々な子どもたちがいるので、子どもに聴きたい観点などを考え、項目立てをして聞くのが良いのではないかなど、様々な意見が出されました。いずれにしても、平成元年度のアンケート項目を参考にして作り上げてはどうかという方向性が決まりました。



### 第3回研究協議会

10月7日(金) 14時から川崎市教育会館で、岡田守弘先生をお招きして、第3回研究協議会が開催されました。

今年度の研究のテーマは、いろいろな議論を経て「もう一度、不登校を考えよう」になりました。3年にわたる「コロナ禍」の時代に、不登校の子どもの数は増加し、しかも多様化しました。そんな時代の「不登校」についてもう一度考えてみようという考えが込められています。

2月11日の研究報告会では、①総合教育センターと教育活動総合サポートセンターからの報告 ②シンポジウム ③岡田守弘先生の講演会という3部構成になる予定です。また、もう一度私たち自身が「不登校」について考えるために保護者や子ども、スタッフの声を聴きとるための観点作りに取り組むことになりました。11月2日の研究部会までに3つの部会に分かれて検討し、提案することになりました。



## 臨任研修連絡協議会

令和4年10月13日(木)18時から総合教育センターで臨時的任用教員等研修指導員連絡協議会が開催されました。

今回の研修は、「かわさきGIGAスクール構想とGIGA端末を活用した授業実践」というテーマで行われました。実際にクロムブックを使って「クラスルーム」「ミート」「ジャムボード」「ドキュメント」「フォーム」「ミライシード」などの機能を使い、具体的にどのように学校で使っているのか、今後の課題などを考え合いました。会場には、たくさんの指導主事にもご参加いただき、研修をサポートしていただきました。ありがとうございました。



## 11月の行事予定

1	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
2	水	研究部会⑧、日本語支援東小倉、学習支援幸・日吉教室、寺子屋富士見つ子
3	木	<b>文化の日</b>
4	金	学習支援幸・日吉教室
5	土	ふれあい体験活動(13:00 宮ノ下)
6	日	寺子屋さぎぬま体験活動
7	月	事務局打合せ⑧
8	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
9	水	日本語支援東小倉、学習支援幸・日吉教室、寺子屋富士見つ子、出前科学教室(東住吉小)
10	木	学習支援川崎教室
11	金	事務局会13時、役員会15時、学習支援幸・日吉教室
12	土	寺子屋ハッピータウン分教室
13	日	
14	月	
15	火	中原区保護者MC⑤、学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
16	水	日本語支援東小倉、学習支援幸・日吉教室、寺子屋富士見つ子
17	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延
18	金	学習支援幸・日吉教室
19	土	
20	日	寺子屋さぎぬま体験活動
21	月	学習相談部会⑦
22	火	学校サポーター研修会①9:30 ②13:30、学習支援川崎教室、南野川個別相談週間(～12/9)
23	水	<b>勤労感謝の日</b>
24	木	学習支援川崎教室、寺子屋上作延
25	金	学習支援幸・日吉教室
26	土	寺子屋ハッピータウン分教室、寺子屋富士見つ子体験活動
27	日	
28	月	学校サポーター研修会③9:30、④13:30
29	火	学習支援川崎教室、寺子屋さぎぬま
30	水	日本語支援東小倉、学習支援幸・日吉教室

## 支援を必要とする保護者の会

10月15日(土)14:00～16:00まで、市民活動センターのA・B会議室で支援を必要とする保護者の会が開催されました。当日は、22人の保護者が参加されて、会場がいっぱいとなりました。

まず、ゲストの宮原昌代さんから、不登校だったお子さんの様子やその当時の親としての心境などを語っていただきました。参加した保護者の皆さまに5つのグループに分かれて話し合いを持ちましたが、宮原さんには、アドバイザーとして各グループを回っていただきました。



参加した保護者の方は、初めて参加した方も多く、最初は表情が硬かったのですが、後半は、笑い声も聞こえ、帰る頃は穏やかな表情でメールアドレスを交換し合う姿も見られました。自分の気持ちを聞いてくれる人がいることや、



語り合う仲間がいることの重要性を実感した会になりました。次回は、令和5年1月21日(土)14時から、川崎市総合自治会館で開催する予定です。

## 第2回理事会



10月22日(土)午前10時から、川崎市総合自治会館で今年度2回目の理事会が開催されました。今回の議事は「令和4年度上半期事業報告について」です。その他、サポートセンター設立20周年事業や今年度の研究報告会の進捗状況についても報告がありました。また、飯田事務局次長より、今年度の各事業予算(最終版)の確認もありました。提案された議事につきましては、理事の皆様からすべて承認されました。

## 第2回会計担当者会

10月24日(月)市教育会館で第2回会計担当者会が開催されました。小泉めぐみ税理士から、来年度から実施される「インボイス制度」について詳しい説明がありました。また、来年5月に実施される監査までの具体的な作業日程も示されました。認定NPO法人として当たり前ですが、いただいた寄付金、委託金などはこうしてきちんと管理されています。

